

広報



# おくり



(第1回 町議会定例会において)

1993年7月12日午後10時17分、奥尻島民にとっては永遠に忘ることのできない日となった。

自然の恵みにつつまれた平穏な島のたたずまいが大地の鳴動とともに一瞬にして廃墟と化したあの日、あの時の悪夢を…

焦燥と悲惨さにあえぎ、さながら瓦礫のマチをさすらった島民が、その再起、再生の悲願に燃え、立ち上がったのは全国から差しのべられた救援のあたたかい手のぬくもりであり、島民にとっては決して忘ることのない人間愛の尊さだった。

人は苦しみ、悲しみを時として忘却の彼方に追いやる。しかし、家族や友人など198名の尊い人名を失った冷厳な事実を、私たち生きながらえた島民は、長く後世に語り継ぐ責務がある。

私たち島民は、あの辛さ、苦しみに耐え、希望と勇気を今、21世紀の新しいスタートに向か、未来「奥尻創造」の大いなる理想に英知と総力を結集することを誓い、ここに完全復興を宣言する。

1998 ~平成10年~

4月号 APRIL

No. 361



みんなで実現しよう



大型機就航と  
奥尻空港拡張の早期着工を!

奥尻空港整備促進期成会



## 行政改革を推進し 自主性・自立性を目指して

### ～平成10年度 町政執行方針～

3月10日から17日の間開催されました「平成10年第1回奥尻町議会定例会」において越森町長と加藤教育長の平成10年度における施政方針と教育行政執行方針がそれぞれ行われましたので紹介いたします。

平成10年第1回奥尻町議会定例会を招集するにあたり町政執行の所信の一端を申し上げます。

【はじめに】  
過ぐる北海道南西沖地震から早5年の歳月を迎えようとしております。私はこの間平成5年度を初年度とする奥尻町災害復興計画に添って「生活再建」「防災まちづくり」「地域振興」の基本的3つの柱をすえ、奥尻町復興に努力して参りました。

今、当時を思い起こすとき被災された町民の自立、津波

対策、集落再建の町づくり、漁業や他産業の振興策など自然災害の大きなリスクは、かつて私たちが経験したことのない加重な道程でもあります。こうした状況のもと町民初め議員各位には、復興実現の為深いご理解とご協力によつて、今日に見る奥尻町の再建された姿となって実を結んだものと考えます。

さて、災害復興計画の目標年次である平成9年度も間もなく終了し一部支援事業の継続を残し、ほぼ震災からの復興はなし得たものと考えます。従つて、今議会で復興を宣し、21世紀に向け自らの足で自立すべき町政推進に取り組んで参ります。

オリンピック長野大会は16日間の日程も閉幕し、開催期間中10個のメダルを獲得、様々な感動のドラマが繰り広げられました。この大会を契機として、思い出と夢が21世紀へ

の平和の架け橋となることを願つてやまないものであります。一方、常識、知恵、知識を身につける教育現場にあって「きれる」「むかつく」など子供たちを取り巻く話題は今や深刻な社会問題に発展しつつありますことは誠に残念な現象であります。特に子供の心の問題は、家庭、学校、社会が一体となった取組が今後の課題と考えます。

国では行政改革を始めとする6つの改革を提唱いたしました。戦後世界を分断した東西対立は過去のものとなり、いまにわが国を含むアジア太平洋地域の平和安定は極めて重要であります。国内での構造の変しように加え、国システム全体の制度疲労、景気の低迷から国、地方を通じての改革の潮流は地方自治体にとっても厳しい環境と言わなければなりません。

皆年金、皆保険制度、又、福祉政策に対する負担のあり方についても今後制度を維持し

ていくうえで最も重要な課題と考えているところであります。本町としては震災での財政健全化の中でも私たちが21世紀に向けて避けた通れない大きな課題の2つに注目しております。その1つは、高齢者福祉についてであります。いずれの国においても在宅、施設サービスが充実されますが、それを利用している住民が高福祉、高負担に徹底した理解を示していることであります。

2つ目は、ゴミ処理対策についてであります。いずれも施設等は広域的運営を進め費用対効果を見極め、行政姿勢を示しつつ住民の責任を明確にし、負担についての意識改革が進んでいることにあります。奥尻町にとって過疎化に伴う高齢化が進み、福祉面における対策について住民ニーズが今後益々高まるものと考えますし、又、ダイオキシンによるものであります。

こうしたことから先に地方分権推進委員会第2次勧告として、地方公共団体における行政改革大綱の更なる見直しによる一層の推進と数値目標の設定等により具体的で目に見える行政改革の取組が求められています。

### 【行政改革の推進について】

#### 平成9年4月に奥尻町行財政改革大綱が策定され、1年間が経過いたしました。この

目的は国、地方を通じた国際化、情報化、高齢化社会と言つた社会事象の変化に対応した改革であり、さらには財政赤字問題が大きな基因をなしているものであります。こうしたことから先に地方分権推進委員会第2次勧告として、地方公共団体における行政改革大綱の更なる見直しによる一層の推進と数値目標の設定等により具体的で目に見える行政改革の取組が求められています。

又、社会保障としての国民皆年金、皆保険制度、又、福祉政策に対する負担のあり方についても今後制度を維持し

奥尻町といったとしてもこれまで事務事業の見直し、定員管理の適正化、行政手続法

施行に伴う条例制定、経常的経費の縮減に努めていますが、さらに新年度では一部課定員管理の数値目標の設定に取り組んで参ります。

さらに港湾、漁港、海岸など長期計画につきましても国の公共事業7%減に加え計画の2年延長などを踏まえた費用対効果を見極めながら検討して参る考えであります。

### 【新年度予算編成にあたって】

現行地方自治制度から半世紀が過ぎ少子、高齢化の進展、経済構造の変化から地方政府を推進するうえで様々な課題を抱えております。国の権限委譲という分権の中で、地方の自主性、自立性が問われ更には国の行政改革の指針に添うため地方公共団体を取り巻く環境は益々厳しいものと考えております。

奥尻町は過去5年間震災復興の為269億円を投じ、特に財源を補うため45億円の起債を仰いでおります。従って平成9年度末地方債残高は91億4千万円となり、住民一人当たり210万円に相当する額であり、平成10年度これら償還金は9億7千500万円、前年対比1億

6千400万円増となつております。

一方歳入における主要財源の地方交付税につきましては、普通交付税においての伸びは期待できず、又、特別交付税においても平常年度並と考ざるを得ない状況にあります。

従って、平成10年度予算編成にあたっては極力平年度並の予算規模とするため財政健全化の課題を踏まえつつ経費縮減に努めたところであります。こうした状況にあって一般会計では54億3千万円、特別会計を含む平成10年度予算総額を79億9千300万円としたものであります。尚、取り分け一般会計での前年度対比21億6千500万円の減となっておりますが、大きな要因として復興支援対策事業が平成9年度で終了したことによるものであります。

それでは、平成10年度一般会計予算歳出の主な施策の概要について申し上げます。

一般管理費では旅費、交際費、需要費（食糧費）約前年度当初比10%減とし更に職員組合、整備工場交付金についても20%～25%減として計上しております。

社会福祉総務費では補助金

財産管理費では加工協損失補償償還金を措置し、平成9年度末、未償還残高元金1億5千680万円、利子2千73万円となり償還終了は平成18年3月までとなつております。

住民対策費では負担金、離島航空路線確保特別対策事業町民割引について、町の財政事情から従来片道4千600円から3千680円とし、身障者に対しては従前どおりといたしております。

新規として昨年12月議会において条例制定となつた生活安全推進協議会運営費を措置したものであります。

職員給与費では職員数115名を113名として従前1%の給与改定財源を当初計上を留保いたしております。

町史編さん費では新奥尻通史（下巻）発行の為の経費であり平成14年度に刊行予定としております。

災害復興対策支援事業費では平成9年度をもつてほぼ支援策が終了となりましたが、尚継続支援すべき中小企業に対する利子補給、島のシンボル鍋釣岩修復等にかかる経費を計上したものであります。

《民生費》

一般管理費では旅費、交際費、需要費（食糧費）約前年度当初比10%減とし更に職員組合、整備工場交付金についても20%～25%減として計上しております。

水産振興費ではあわび資源回復支援センターに係る海水取水泉量等の環境調査を新規実施し、沿岸漁業振興特別対策事業費ではひやま漁業協同組合外各団体事業に係る補助負担を4分の3から3分の2に減額し計上しております。

《商工費》

老人福祉費では介護保険制度が2000年にスタートするため、国、道の補助要綱の変更を見て今後補正をもつて予算措置し、尚準備事務の為専任職員1名を配置する考えであります。

動向を見て今後補正をもつて予算措置し、尚準備事務の為専任職員1名を配置する考えであります。

《衛生費》

住民健康診査、ガン対策、母子乳幼児医療にかかる経費をそれぞれ措置しております。

特に病院診療所運営につきましては今後補正予算をもつて措置いたします。

《農林水産費》

農業費では水稻病害虫防除の為の経費252万3千円のうち3分の1、84万1千円を原材料として補助、農地費では從来からの継続の道営畠地帶総合土地改良事業、総事業費2億円のうち負担金として4千円を計上しております。

港湾管理費において港湾直轄負担金が大幅な減となつておりますが、国の公共事業削減及び長期計画2ヶ年延長の影響と考えております。従つて、林業費では従来直営で行っていた造林を民間への委託事業に切り換えるものであります。

今後本町における港湾及び海岸に係る長期計画につきまし

ても費用対効果の面で検討すべき時期にあると考えております。

#### 《住宅費》

住宅費について現在の管理戸数は198戸となっております。これら住宅は塩釜団地借替住宅建設分を除き昭和40年代建築の住宅が多く、今後老朽、使用に耐えない住宅について



は用途廃止のうえ取り壊し、又、青苗地区においても道営住宅への転居も考慮したい考えであります。又、道営住宅の譲渡については町の財政事務の条件が折り合わないため、本年度は管理委託を行って経費の計上を行っております。

#### 《消防費》

消防費については本年6月

は用途廃止のうえ取り壊し、又、青苗地区においても道営住宅への転居も考慮したい考えであります。又、道営住宅の譲渡については町の財政事務の条件が折り合わないため、本年度は管理委託を行って経費の計上を行っております。

教育費について各学校における管理について、従来の学校運営費の目的統合により増となっております。尚、青苗

河川水門管理の為ここ数年のうちに署員の増が見込まれます。尚、健体育費では奥尻復興ハーフマラソンの開催及び前夜祭等の経費を措置しております。

#### 《教育費》

教育費について各学校における管理について、従来の学校運営費の目的統合により増となっております。尚、青苗

河川水門管理の為ここ数年のうちに署員の増が見込まれます。尚、健体育費では奥尻復興ハーフマラソンの開催及び前夜祭等の経費を措置しております。

中学校は5周年追悼式典会場で開催されることから所要の予算を計上しております。尚、装及び屋外環境の整備を行うこととしております。又、保健体育費では奥尻復興ハーフマラソンの開催及び前夜祭等の経費を措置しております。

以上新年度予算についての概要を申し上げましたが、資料といたしまして説明書を提出いたします。

以下、公債費については据置期間満了による増となり、又、特別会計繰出金について

いすれにしましても厳しい財政事情にありますことを認識くださいますよう切にお願い申し上げます。

## 新しい時代に 対応するため教育行政を

### 平成10年度 教育行政執行方針

平成10年度第1回奥尻町定例議会の開会に当たり奥尻町教育委員会教育行政執行方針について、所信の一端を申し上げます。

議会関係各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

近年、我が国は、国民一人一人の果敢な努力により、驚異的な経済成長を遂げ、世界経済の中で大きな地位を占めるとともに、所得水準の面でもトップレベルに達し、今や国民一人一人が豊かさを謳歌するに至っております。しか

し、その一方では、近年における経済の高度成長は、豊かな物質と便利さをもたらし、生活は快適化しているものの、反面、自然破壊や使い捨て文化の到来を招き、さらに、過疎化や都市化の進行により地域的な地域社会の教育力は低下する傾向にあり、隣人互助の精神や人間同士の連帯意識を希薄化させているなど、物質優先の風潮が心の喪失を醸し出しております。

このような社会の歪みは、教育の在り方に大きな影響を及ぼすとともに、受験競争の過熱を与えます。このように、教育の在り方に大きな影響を及ぼすとともに、受験競争の過熱を与えます。

次答申を受け、更に現在は「1人1人の能力、適正に応じた教育と、学校間の接続の改善を中心とした中高、一貫改革や高校入試、大学入試の改善高齢化社会に対応する教育の在り方に關して審議を進めているところであります。

このような国の大動向を見据えて、教育委員会といたしましては教育の果たす役割の重大さを鑑み、又、このような時代の要請に応えるためにも、本町の特色ある文化や、豊かな自然を十分に生かしながら「第3期奥尻町発展計画」の趣旨に沿って、諸般に渡る施策を進めて参ります。

特に、学校教育の充実、発展はその担い手となる教職員の資質向上が不可欠であります。その教職員の専門性を高めるための校内研修、

自己研修はもとより、奥尻町教育研究協議会、奥尻町へき地複式教育連盟など、関係諸団体の研修体制をより一層充実するよう援助に努めて参ります。

次に教育施設整備についてであります。今年度の主な事業としては、18年を経過しました青苗中学校々舎と屋内体育館の外壁塗装工事、及び屋外環境整備工事、更には、青苗小学校の教職員住宅2棟2戸の建設費、また今年4月より各学校でのゴミ焼却炉を廃止することに伴う大型ゴミ箱設置費など、その事業費を本議会に予算計上しておりますので、ご承認を賜りますようお願い申し上げます。また、情報教育につきましては町理事者を始め、関係各位のご配慮により全学校に対しコンピューターの設置整備が図られました。このコンピューターの有効活用を図るため、奥尻町情報教育研究協議会を通して、地域の専門的な知識や技能を有する人材を講師として招へいするなどして教職員の研修を一層深めるとともに、ソフトウェアの整備にも努めて参ります。

次に生徒指導についてであります。今、生徒指導は児童生徒の自主性や耐性の不足、

連帯感の弱さなど生徒指導にかかる問題が指摘されており自ら考へ、正しく判断し相手の立場を理解して行動できぬ児童生徒を育成することが求められます。特にいじめ問題は依然として解決せず、また増加の一途をたどっている登校拒否、更には中学生による神戸での連続殺人事件、栃木県でのナイフによる教師殺傷事件などは、社会に大きな衝撃を与える文部省としても教育の最重要課題として取り上げております。このような中学生による深刻な問題は、現時点では当町で発生していないものの、このようないいもの、このようないい問題はいつでも起こり得るといふ認識のもとに、教職員が一丸となって適切な取り組みを行うよう指示しているところであり、また、奥尻町校外生活指導連絡協議会や関係機関、更には家庭や地域社会との連携を一層深めながら、これら問題行動の早期発見と未然防止に努めて参ります。

ります。このため、養護教諭に対し児童、生徒の心の健康新等に関する相談活動の充実をお願いするとともに、今年度も引き続き心臓、血液、耳鼻眼科等の検診を行い保健教育の一層の充実に努めて参ります。

次に幼児教育についてであります。平成6年より、青苗幼稚園、奥尻幼稚園の園長として勤務していただきました柏木氏が、本年3月末で退職する旨の届け出がありました。

その後任として当町出身者の退職校長の何人かに当たってみましたが、いろいろの都合で引き受けてくれる人がなく、今年度は現在生涯学習アドバイザーとして勤務している小路政弘氏に兼務をしていただき、園経営の充実を図つていただきましたので、報告をいたします。

○第2に社会教育の推進について申し上げます。

今日のように高齢化、情報化、国際化、成熟化の進展等により、急激な変化を遂げつつある社会においてはより高い、知識や技術が常に必要とされるとともに人間としての生き方が問われております。このような現状にあり様々なる教育的諸機能の活性化を図り、

社会の進展に対応し、新しい知識、技術を求めて人々が生涯に亘って主体的に学び続けるための生涯学習社会の構築が急務とされています。幸い、当町の生涯学習社会の指標というべき「奥尻町社会教育五ヶ年計画」が昨年12月に策定されたところであり、更に多様化する学習要求に対応するため社会教育推進体制の確立を図るとともに、民間有志指導者の発掘や生涯学習推進アドバイザーの指導のもとに誰でも自由に生き生きと学ぶことができる生涯学習の実現に向け、努めて参ります。また、学校週5日制に伴う休業日を有意義に過ごし、主体性や創造性を育むことができる地域活動や家庭教育の一層の充実を図るため青少年活動の推進を支援して参ります。さらに、昨年青苗遺跡から発掘された出土量が大幅に上回り、今年度も国庫補助事業として出土品の整理作業を継続するとともに、現在埋蔵されている貴重な文化財の保護、保存に努めて参ります。また、文化の活性化を促すとともに既存の各サークル団体と奥尻町教

育研究協議会と連携を図りながら、町民を対象とした1日であります。町民が生涯に渡ってスポーツに親しみ、心身共に健康で活力にあふれた豊かな生活を育むことができるように、スポーツに参加する機会を拡充するとともに、スポーツ施設の整備充実が求められております。そのためには当町の特性を生かしたスポーツやスポーツ団体の育成、さらには地域住民が気軽に利用できる学校体育施設の開放事業を継続するとともに、道民スポーツ大会等への選手の派遣やスポーツ指導者の要請に支援して参ります。

以上平成10年度の教育行政の執行に関する主要な方針について申し上げましたが、教育委員会といたしましては、新しい時代に対応するための教育行政が推進できるよう町民の方々との信頼関係を大切にしながら教育、文化、スポーツの振興に最善の努力をして参ります。

議員各位並びに、町民の皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

# 79億9千334万2千円

一般会計

54億3,063万7千円

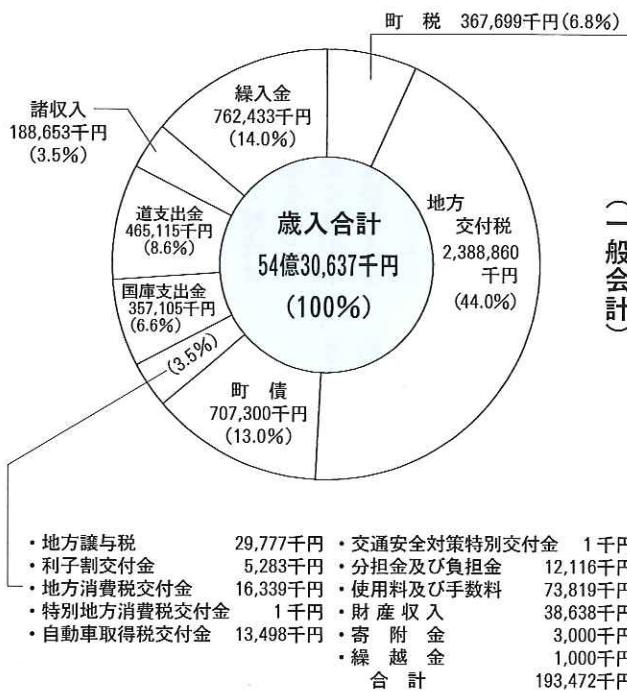
各特別会計

25億6,270万5千円

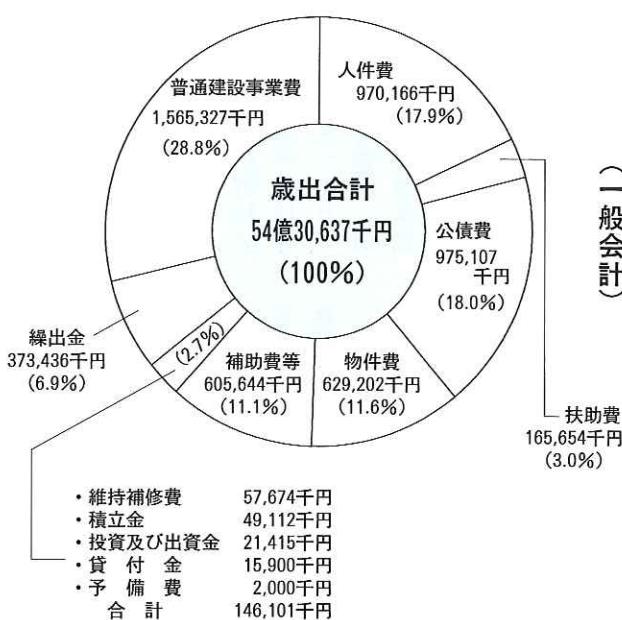
平成10年度奥尻町一般会計予算は、3月10日から17日まで開催された第1回奥尻町議会定例会で審議され原案どおり可決成立了しました。

みなさんが納める税金や、国道などからの交付金がどのくらい入り、それがどのように使われるのか正しく理解していただくために國やグラフなどで紹介しますので、健全な財政運営と災害復興のための町づくりや基金事業などを願いします。

## 入ってくるお金の内訳



## 使われるお金の性質別構成



## (一般会計)

また、歳出予算の内訳を性質別(円グラフ)で見ると普通建設事業費28・8%、公債費18・0%の順で占めています。次に私たちの暮らしのうえで直

いいます。

一方、歳出予算の内訳を目的別(棒グラフ)で見ると総務費25・9%、公債費18・0%、土木費16・0%の順で占めています。

また、歳出予算の内訳を性質別

(円グラフ)で見ると普通建設事業費28・8%、公債費18・0%の順で占めています。

一方、歳出予算の内訳を目的別

(棒グラフ)で見ると総務費25・9%、公債費18・0%、土木費16・0%の順で占めています。

一方、歳出予算の内訳を性質別

(円グラフ)で見ると普通建設

事業費28・8%、公債費18・0%

の順で占めています。

一方、歳出予算の内訳を目的別

(棒グラフ)で見ると総務費25・9%

、公債費18・0%、土木費16・0%

の順で占めています。

一方、歳出予算の内訳を性質別

(円グラフ)で見ると普通建設

事業費28・8%、公債費18・0%

の順で占めています。

一方、歳出予算の内訳を目的別

(棒グラフ)で見ると総務費25・9%、公債費18・0%、土木費16・0%の順で占めています。

## (一般会計)

増養殖場造成改良、船揚場整備、町道改良舗装、港湾直轄事業など各種建設工事のための経費。

各種委員会委員及び議員報酬、職員給料、職員手当、共済費など、一定の勤務に対する対価、報酬。

建設事業などに伴う借入金の元金と利子の償還。

賃金、旅費、交際費、需要費、備品購入費、委託料、報償費など行政執行上他に分類されない一切の経費。

各種委員会、事業に支出される負担金や各種団体に支出される補助金、交付金など。

バス交通、国保病院、老人保健会計など各特別会計の経費補てんに支出される経費。

町道、学校、公営住宅など各種公共施設の修繕料。

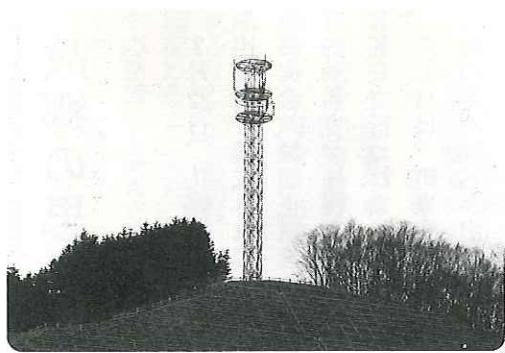
現金管理の手段として、若しくは公益上の必要からする債券あるいは株式の取得、財團法人の設立行為による寄付行為に係る出資金。

財政調整基金積立金などの利子による積立金。

公益上必要と認める行政目的を具現させるため、個人などに貸し付ける経費。

予算外の支出、または予算超過の支出に充てるため、用途を特定しないで計上する目的外予算。

生活困窮者、身体障害者などに對し、その生活を維持するため支払われる経費。



# 住みよい町づくりに

## 平成10年度 奥尻町予算

### 農林水産業費 (農業、漁業、林業、畜産業など町経済の活力づくりに使われます。)

★農業総務費	12,611千円
★農業振興費	6,797千円
★畜産業費	6,868千円
★農地費	41,162千円
★治山施設費	8,684千円
★林道整備事業費	50,665千円
★水産振興費	13,984千円
★沿岸漁業振興特別対策事業費	78,954千円
★船揚場整備費	106,250千円
★沖合養殖パイロットファーム推進費	12,102千円
★漁業集落環境整備事業費	324,579千円
★公共牧野管理費	20,178千円

### 商工費 (商工業の振興、観光の振興対策などに使われます。)

★商工振興費	24,379千円
★観光振興費	28,162千円
★温泉管理費	8,789千円

### 土木費 (道路、港湾、住宅、空港、河川、除雪対策など町民の生活基盤や環境整備などに使われます。)

★除雪対策費	29,018千円
★道路維持費	27,301千円
★道路改良費	26,200千円
★港湾管理費	322,525千円
★海岸施設整備費	91,000千円
★住宅建設費	180,783千円
★空港費	61,505千円
★下水道費	33,901千円

### 消防費 (消防事務組合運営及び町民の生命と財産を守るために使われます。)

★消防関係費	179,044千円
--------	-----------

### 教育費 (幼稚園、小・中学校教育、社会教育など人づくりやスポーツ振興などに使われます。)

★教育委員会費及び事務局費	14,969千円
★小学校費	76,236千円
★中学校費	49,457千円
★幼稚園費	11,511千円
★社会教育費	57,354千円
★保健体育費	75,791千円

### 公債費 (各種事業などの借入金の元金と利子の返済金として使われます。)

★償還金の元金・利子及び一時借入金の利子	975,122千円
----------------------	-----------

### 諸支出金 (各特別会計に対する繰出金と基金の積立金に使われます。)

★各特別会計への繰出金	154,779千円
★基金費	49,410千円

### 予備費 ()

★予備費	2,000千円
------	---------

### 使われるお金の目的別内訳 (一般会計)

議会費	66,358千円 (1.2%)
総務費	1,407,714千円 (25.9%)
民生費	354,647千円 (6.5%)
衛生費	265,858千円 (4.9%)
労働費	1,386千円 (0.0%)
農林水産業費	715,051千円 (13.2%)
商工費	67,392千円 (1.2%)
土木費	899,406千円 (16.6%)
消防費	179,776千円 (3.3%)
教育費	291,738千円 (5.4%)
公債費	975,122千円 (18.0%)
諸支出金	204,189千円 (3.8%)
予備費	2,000千円 (0.0%)
歳出合計	54億3,063万7千円 (100%)

### 使われるお金の主な内容 (一般会計)

議会費	議会運営や職員報酬などに使われます。
総務費	全般的な管理事務、人件費、災害復興対策支援事業などに使われます。
衛生費	町民の健康管理と快適な生活環境づくりのために使われます。
公債費	9,193千円
財産管理費	66,582千円
企画費	7,498千円
一般管理費	34,849千円
住民対策費	52,041千円
職員給与費	896,430千円
災害復興対策支援事業費	230,525千円
後継者育成費	11,665千円
民生費	社会福祉、児童福祉、老人対策、心身障害、母子福祉対策などに使われます。
社会福祉総務費	64,186千円
心身障害者及び母子福祉費	18,452千円

## 故郷の思い出話に花が咲く

### 札幌奥尻会

2月22日、札幌在住の奥尻島出身者で構成されている札幌奥尻会（諏訪正凱会長・会員約200名）が札幌市のホテルKKRで行われました。

この日は、町来賓者15名と会員の方々56名が出席し、最初に諏訪会長から故郷復興に向けてのあいさつがあり、これに対し越森町長からも復興

が着実に進む奥尻の現況、今までこれからも「札幌奥尻会の皆さんと力を合わせていきたい」とのあいさつが力強く述べられました。

その後、早川友康さんの音頭で乾杯を行い、久しぶりに出会いう故郷の仲間と懐かしい思い出話に盛り上がったほか、

カラオケ大会でも自慢の歌声を響かせ大盛況、最後の万歳三唱まで和やかに旧交を深められていました。



みなさんとても盛り上がってました

この度、農林水産省主催による、第6回美しい日本のむら景観コンテスト集落部門において、青苗地区の街並が最優賞の農林水産大臣賞に選ばれました。これは予想以上に高賞の農林水産大臣賞に選ばれました。これは予想以上に復興が早く、災害に強いまちづくりをテーマに、町民一丸となって取り組み蘇った力強さなどが評価されたものです。

## 景観コンテストで

### 農林水産大臣賞受賞！



表状と記念品

## 新たにお米を販売される皆さんへ

### ◎米穀小売業登録申請手続きは4月1日～4月30日

食糧法（主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律）に基づき、登録卸売業者などからお米を仕入れて販売する場合には知事の登録を受ける必要があります。

#### 1. 申請受付期間

平成10年4月1～平成10年4月30日

#### 2. 登録日

平成10年6月1日

#### 3. 申請に必要な書類

##### (1) 申請者が法人の場合

- ①登録申請書
- ②事業計画書及び添付書類
- ③定款または寄付行為及び登記簿謄本
- ④最近の事業年度における貸借対照表、収支計算書及び財産目録
- ⑤米穀の販売のための売場を権限に基づいて利用できることを証する書面
- ⑥誓約書

##### (2) 申請者が個人の場合

- ①登録申請書
- ②事業計画書及び添付書類
- ③住民票及び履歴書
- ④最近の財産状況を明らかにする書類
- ⑤米穀の販売のための売場を権限に基づいて利用できることを証する書面
- ⑥誓約書

#### 4. 登録申請手数料

販売所の数が1である場合には 9,000円

販売所の数が2以上である場合には

9,000円 + 5,000円 × (総販売所数 - 1)

#### 5. 登録申請先

檜山支庁農務課 (☎ 01395-2-1010)

※詳しくは、檜山支庁農務課農業改良係へ

新入学(園)児の交通事故防止  
ランプセルやカバンを背負つた子供たちは元気いっぱいですが、家から学校までの通学路は道路環境に不慣れな子供たちにとり毎日危険と背中合わせ。ドライバーの皆さん、小さな子供たちを見つけたら自然とアクセルをゆるめ警音器を優しく鳴らしたり、声かけるなどして危険な行動に注意してあげましょう。

## 江差警察署からのお願い

新入学(園)児の交通事故防止

よろしくお願いします

国保病院  
内科医長

そえだ てつや  
添田 哲也先生



この度、奥尻町国保病院に清水先生の後任として北海道札幌市出身で46歳の添田哲也先生が着任しました。

添田先生は、平成3年に札幌医科大学医学部を卒業し、札幌医科大学第三内科に在籍しながら市立函館病院内科より札幌手稲済仁会病院内科に勤務し、特に呼吸器内科を得意とし、豊富な医学知識と臨床経験をもつ温厚で大変立派な方です。

4月から奥尻町国保病院の医長として内科の診療にあたります。「町民の皆さんの健康を守るために一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします」と意欲を燃やしております。



※奉仕団の趣旨に賛同される方は、事務局の役場住民福祉課福祉係で臨時申込みを受付けております。

全員数：84名

## 国民年金保険料

4月分の納期限は4月30日です。

※忘れずに地区の婦人会か役場又は役場青苗支所に納めましょう。

# 今後の活動に期待 奥尻町赤十字奉仕団結成

3月1日、日本赤十字社奥尻町赤十字奉仕団の結成式と総会が海洋研修センター（ワラシャード21）において来賓、町内奉仕団員約60名参加のもと開かれました。

結成式では、赤十字社奥尻町分区長の越森町長から「震災の際は全国ボランティアの方々からの大きな支援を受け地域振興にとても役立ちまし

た。奉仕団員の皆さんも人道、博愛の精神にのっとり本町の歴史に残るような活動をしてください」と挨拶がされ、来賓として訪れていた日赤道支部事務局、高橋次長が「赤十

字史110年、奉仕団創設50周年を迎える奥尻町がここに奉仕団を結成しましたことは誠に意義深いものがあり、皆様方の今後の活動を期待しております。



団旗 授与の様子

橋次長から奉仕団副委員長の小林由美子さんに授与され、団員の皆さんは誓いを新たにしていました。

規約、収支予算等について協議が行われ、新しい活動のスタートを切りました。  
新役員の構成は次のとおりです。

監理	事務	委員長	副委員長
事務	佐々木美津子さん	小林由美子さん	辻千鶴子さん
事務	池田貞江さん	山下幸子さん	
事務	工藤明子さん	岩坂律子さん	
事務	小林スマコさん	下山栄子さん	

## 4月は 固定資産税 第1期 軽自動車税 の納める月です

※忘れずに納期までに納めましょう。  
※納税には便利で確実な口座振替を。

## 国民年金保険料

4月分の納期限は4月30日です。

※忘れずに地区の婦人会か役場又は役場青苗支所に納めましょう。



白熱した1本勝負

3位	準優勝	優勝	○中学生の部
佐藤	石岡	佐藤	○中学生の部
良輔	健二郎	葉月	○小学生高学年の部
(奥中)	(奥中)	(奥小)	○小学生高学年の部

3月8日、奥尻小体育館において奥尻町剣道振興会(玉井勲会長)主催の第34回奥尻町剣道大会が行われ、小学生

3月8日、奥尻小体育館において奥尻町剣道振興会(玉井勲会長)主催の第34回奥尻町剣道大会が行われ、小学生

## 気合の入った好勝負！

### 奥尻町剣道大会

から一般からまでの41名が参加、気迫あふれる1対1の真剣勝負を応援するたくさんの父兄等の前で披露しました。また、熱戦の後はお母さん方特製のおいしいカレーライスをみんなで仲良く食べ、試合中には見せない笑顔も見せていました。

大会結果は次のとおりです。

#### ○小学1・2年生の部

3位	準優勝	優勝	○小学3年生の部
佐藤	篠塚友希野	前田健一郎	(宮小)
河津	河津英世	河津英世	(宮小)

#### ●労働保険、年度更新説明会日程●

講習会会場	月 日	所要時間	対象業種
函館市民会館	4月15日(木)	9:30~12:00 13:30~16:00	建設業 建設業を除く全業種
江差地方合同庁舎2階会議室	4月21日(火)	13:30~16:00	全業種

#### ●申告・納付相談並びに申告書収集日程●

会場	月 日	時間	持参書類等
奥尻商工会	5月15日(金)	10:00 15:00	○労働保険申告書 ○労働保険料 ○事業主の印鑑 ○平成9年度確定保険料算定基礎賃金集計表 平成9年4月~平成10年3月までのもの

労働保険年度更新の時期が近づいてまいりました。函館労働基準監督署では、関係事業主を対象に説明会・相談等を実施します。

### 労災保険(労働保険) 説明会等のご案内

3位	優勝	篠塚	学	○一般的の部
		喜多	博志	小山内政悦(役場)



## こんなとき保険料が免除されます

次のようなとき保険料が免除されます。ただし、免除された期間は年金の受給資格期間として計算されますが、年金額は納めたときの3分の1になります。過去10年以内であれば免除期間の保険料を後から納める(追納)ことができます。追納により年金額は通常通りとなります。

### 申請免除

- 次のようなとき都道府県知事に申請し承認されると保険料が免除されます。
- ・所得がないとき
  - ・地方税法上の障害者または寡婦で、年間所得が一定額以下のとき
  - ・その他、特別の理由で納付が困難なとき

### 法定免除

- 次のようなとき市区町村に届出することにより、その間の保険料が免除されます。
- ・生活保護法による生活扶助を受けているとき
  - ・障害基礎年金などを受けられるとき

### 学生の保険料免除

親と同居か別居か、私立か国公立の学生か、などにより免除になる親の所得の基準額が定められています。基準額を下回る場合に申請により保険料が免除されます。ただし、学生本人に所得税が課税されているときは免除されません。

# お元気ですか社協です

## 奥尻町社会福祉協議会

### ○一人暮らし高齢者ふれあい昼食会

3月9日、奥尻町海洋研修センター「ラシャード21」において「一人暮らし高齢者ふれあい昼食会」が実施されました。今回で3回目となるこの昼食会は、北部・南部の一人暮らしの高齢者が一緒に集まり、保健婦さんに血圧測定をしても

らった後、ジャンボかるたなど簡単なレクリエーションを楽しみ、奥尻町食生活改善推進協議会の皆さんとの作つた昼食を参加者全員でおいしく食べました。

食後は、この日の参加者による踊りや歌が披露され、楽しい一時を過ごしていました。

○心配ごと相談所の開設  
相談日は毎週水曜日午後1時から午後5時まで、社会福祉協議会事務所で開設しております。お気軽にどうぞ。



とってもおいしくいただきました。

# 歯科衛生士バンク

## 登録の募集

北海道では、地域の歯科保健事業に協力していただける

意欲ある歯科衛生士さんを保険所に登録する歯科衛生士バンク事業を行っています。

地域住民に1歳6ヶ月児、3歳児等の母子歯科保健対策や高齢者を対象とした歯科保健指導の身近な歯科保健サー

ビスの提供に歯科衛生士の果たす役割はきわめて重要な

ことです。江差保健所予防課予防係（☎013951-211053）まで。

てきます。

そこで、ご家庭におられる歯科衛生士さんやご協力いただける歯科衛生士さんがいました。歯科衛生士バンクの登録にご協力下さい。また、ご近所に歯科衛生士さんがおられましたらこのバンクのことをぜひお知らせください。

※詳しいことは江差保健所予

防課予防係（☎013951-

211053）まで。

# 特別養護老人ホーム

## 「おくしり荘」から

### ○ひな祭り

平成5年に菊池静子さんから寄贈されましたホッキリなを2月下旬に飾り、昨年に引き続き流しひな（折り紙で作ったおひな・めびな）を来荘されたおじいちゃん、思い思いの願いを込めて作りました。

ひな祭り当日には、入居者の方数人で30人分の流し

ひなを海に流して厄払いをしました。夕方には行事食も出され楽しい1日を過ごされました。

○青苗小児童ボランティア

昨年の11月、12月に引き続

き青苗小の児童が2月の誕生

会に来荘され元気な歌声や踊りを披露してくれました。

今回は3年生がソーラン節、

4年生が花笠音頭を踊り、最

後に歌を合唱してくれました。

入居者の皆さん盛大な拍手を送り大変喜んでおりました。

○ショート・ステイ紹介

シヨート・ステイは在宅で

老人を介護している家族が疾

病・冠婚葬祭・旅行などの理

由により居宅において介護で

きない場合に一時的に「おく

しり荘」で保護を行う事業で

あります。1週間を目途とし

ておりますがそれより長くなつても構いません。また、1日

或いは2日でも利用できます

ので介護でお疲れの方などご

利用になり心身の回復を図つ

ていただきたいと思います。

○奥尻町高齢者生活福祉センター紹介

奥尻町高齢者生活福祉セン

ターは、65歳以上の独居をす

る上で心身的に不安があり生

活（炊事・洗濯等）が自立し

ている方が主な入居対象にな

り、居室にはナースコールも

付いており24時間緊急対応が

できるようになっています。

団体生活上多少の規則はあり

ますが、他は普通の住宅と変

わりません。また、センター

には生活援助員を配置してい

ますので安心して生活できま

す。



かわいい踊りに大喜び！

セントー・ショート・スティの詳しいこと等について

直接センターかおくしり荘までお問い合わせください。

## 今月のカレンダー

3日(金)	消化器内科診療
6日(月)	宮津・奥尻・青苗小学校入学式
7日(火)	春の全国交通安全運動
8日(水)	奥尻・青苗中学校入学式
9日(木)	奥尻高等学校入学式
10日(金)	奥尻幼稚園入園式
11日(土)	混合予防接種(母子健麻しん・風しん・三種)
12日(日)	康セントリー
13日(月)	整形外科診療
14日(火)	耳鼻咽喉科診療
15日(水)	度開園式
16日(木)	東風泊へき地保育所入所式
17日(金)	神威脇温泉健康相談
18日(土)	健診・3歳児健診(青苗新生ホール)
19日(日)	ド21・10日、青田中学校
20日(月)	乳児相談
21日(火)	健康教室(海岸研修センター)
22日(水)	産婦人科診療
23日(木)	学校施設開放会議(海岸研修センター)
24日(金)	眼科診療
25日(土)	ソラ・BCG予防接種
26日(日)	セントー・B.C.G予防接種
27日(月)	青苗診療所
28日(火)	整形外科診療
29日(水)	リハビリ教室
30日(木)	栄養教室(海岸研修センター)
31日(金)	みどりの日

※町内行事の日程は、変更になる場合がございますのでご了承ください。

## わが家の アイドル



中野 孝仁さん(字奥尻)の

長男 幹 やくん (4歳6ヶ月) ♂  
長女 美 紅ちゃん (1歳6ヶ月) ♀

## ～両親からのメッセージ～

お兄ちゃん、美紅ちゃん時々ケンカもしちゃうけどいつも仲良く笑顔の2人でいてね。

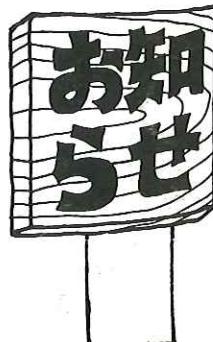
おなまえ	渡邊 幸静	おなまえ	保護者
清	柳谷 勝春	年齢	住 所
72	板谷 勝春	72	孝公 字湯浜
歳	齋藤タケヨ	91	母子字奥尻
字宮津	キワ	71	子園センター新年
		68	東風泊へき地保育所入所式
			所式
			度開園式
			青苗幼稚園入園式
			神威脇温泉健康相談
			健診・3歳児健診(青苗新生ホール)
			ド21・10日、青田中学校
			乳児相談
			健康教室(海岸研修センター)
			産婦人科診療
			学校施設開放会議(海岸研修センター)
			眼科診療
			ソラ・BCG予防接種
			セントー・B.C.G予防接種
			青苗診療所
			整形外科診療
			リハビリ教室
			栄養教室(海岸研修センター)
			みどりの日



## お誕生

よろこび  
かなしみ

役員は次の方々です。	監事	会長	町民の生活安定と水産や観光の振興を図るため大型機の導入と飛行場の拡張整備を関係機関に強く要望するため、この度(2月17日)奥尻空港整備促進期成会を設立しました。
	副会長	石田 鐵二(奥尻商工会長)	奥尻商工会長(ひやま漁協組合長)
	工藤 実(奥尻建設協会長)	大谷 実(ひやま漁協組合長)	奥尻町内会長(ひやま漁協組合長)
	可香谷正二(奥尻町内会長)	松田 逸松(青田町内会長)	奥尻町内会長(ひやま漁協組合長)



## 4月の航空機運航時刻表

函館～奥尻～函館

- 1便 9:55→10:35／10:55→11:30  
2便 13:15→13:55／14:15→14:50  
2便 15:35→16:15／16:35→17:10

1便→12日運休 / 2便→土・日運休  
3便→11日運休

## 町の人口・世帯



(広報統計係)

ボカボカした気持ちのいい日々が続くようになりました。広報「おくしり」はA4サイズにして1年、これからも町の話題等をわかりやすくお伝えしたいと思っています。今月号では、町長の施政方針・平成10年度町予算等を中心掲載しました。また、町の機構団紹介は5月号に掲載いたします。係では「わが家のアイドル」両親からわが子に想いを込めたメッセージを大募集中です。こちらからお問い合わせください。

日々が続くようになりました。広報「おくしり」はA4サイズにして1年、これからも町の話題等をわかりやすくお伝えしたいと思っています。今月号では、町長の施政方針・平成10年度町予算等を中心掲載しました。また、町の機構団紹介は5月号に掲載いたします。今月号では、町長の施政方針・平成10年度町予算等を中心掲載しました。また、町の機構団紹介は5月号に掲載いたしました。

## 編集後記